事例No.	2642
公表年度	R5
団体の属性	その他
団体名	すみだ地域ブランド推進協議会

事例区分	地域活性化

タグ	・関係人口 ・新たな政策手法の確立・活用 ・観光

事例種類	地域活性化

事例内容・タイトル

すみだ地域ブランド推進協議会

出典

平成29年度ふるさとづくり大賞事例集

すみだ地域ブランド推進協議会　東京都墨田区

概　要

東京スカイツリー®の誘致を契機に、「ものづくりのまち すみだ」を区内外にPRするために2009年度に開始した事業。既存商品をブランド認証する「すみだモダン ブランド認証事業」や、区内製造事業者とクリエイターとのコラボレーションによる新商品開発「ものづくりコラボレーション事業」、及び販路拡大・PR事業を組み合わせることで、他地域との差別化を図り、すみだならではの地域ブランドとして、事業を推進している。



評価された点

・さまざまな分野のものづくり企業が集積する立地条件をいかして、すみだモダンブランド認証事業、ものづくりコラボレーション事業、販路拡大・PR事業を推進し、実績をあげている。地域ブランド形成の先駆けともなる取り組みであり、各地の手本ともなると考える。
・地域ブランディングの成功事例。区内の事業者の活性化と共に、区民の誇りに繋がっている。
・この事業の最も大きな成果の1つは、「ものづくりのまち すみだ」のＰＲ事業を通じて、区内の事業者や住民が地域の誇りを取り戻し、その誇りがさらに大きな力を生み、地域経済の浮揚、地域の活性化につながるという好循環を創り出した点ではないか。公共構造物の誘致をきっかけにしたまちおこしとしては大変、大きな成功事例といえる。
・すみだモダンは、デザイン性を見極めた質の高いブランドに育て、スカイツリーのSHOPでも国内外の観光客から好評を得て、MADE IN JAPANとして評価が高い、東京オリンピック・パラリンピックを見据えて、さらなる進化が期待できる。
・地域ブランドの構築を行い、すみだのものづくりに自信と誇りをもつことにつながって国内外に情報発信をしていることが大きな成果だと思う。地域や産業の活性化に寄与している点がすばらしい。



公益財団法人鼓童文化財団　新潟県佐渡市

概　要

公益財団法人鼓童文化財団は、佐渡市（合併前は島内全10市町村で構成される市町村会）とともに、昭和63年から国際芸術祭「アース・セレブレーション」を開催し、芸術文化を通じた交流人口の拡大を進めており、今年度で30回目の記念の年を迎えた。これまでに、世界30か国からゲストを迎えるとともに、来場者のうち、外国人が平均15%を占める国際色豊かな地域に根ざしたイベントとして、芸術文化を通じた国際交流及び地域活性化に取り組んできた。



評価された点

・離島というハンディを乗り越えて、30年間にわたって、国際的な文化交流を続けてきた点は大いに評価できる。来場者のうち、外国人が15%、島外の観光客が70%と大半を占めており、過疎化が進む離島において交流人口の増加による地域活性化に貢献している。
・地域に密着した活動で、地域活性化に大きな貢献を果たしている。グローバルとローカルをつなぐ先駆的な活動として評価。
・離島でありながら音楽や芸術を通じて国際文化交流と多文化共生のモデルを提供している。過疎化、高齢化に直面している佐渡において、海外からや島外からの来場者が増えて交流人口の増加につながっていることが大きな成果だと思う。
・離島から世界的な発信をしている事が高く評価される。

